

2019年11月29日
九州電力株式会社

九州電力福岡支社に電気自動車のシェアリングサービスステーションを設置します — 大分支社に続く2地点目のサービス開始でEV普及に貢献 —

当社は12月1日より、福岡支社の敷地内に、一般お客さま向けの電気自動車（EV）シェアリングのサービスステーションを設置します。

今回の設置は、お客さまがEVの利便性・快適性を気軽に体験できる機会を創出するため、日産自動車株式会社の協力を得て、同社のEVシェアリングサービス「e-シェアモビ」を利用して行うもので、本年7月1日にサービスを開始した大分支社に続く当社2地点目となります。

当社は、「九電グループ経営ビジョン2030」において、環境にやさしく、利便性に優れた電気の良さや価値を、より多くのお客さまに感じていただくために、EV普及拡大を推進することとしており、本件はその取組みの一環です。

この他にも、社有車へのEV導入拡大や充電インフラの整備などに取り組み、九電グループ一体となってEVを社会に広く普及させ、電化を推進することで、低炭素で持続可能な社会の実現を目指してまいります。

<EVシェアリングサービスステーションの概要>

設置時期：2019年12月1日

場所：九州電力(株)福岡支社（福岡県福岡市中央区渡辺通二丁目1-82）

車種・台数：日産リーフ・2台



今回設置したEVシェアリングのサービスステーション



<参考>

運営主体：NISSAN e-シェアモビ
申込方法・お問合せ先：e-シェアモビHPから会員登録申し込み
[リンク先 https://e-sharemobi.com/](https://e-sharemobi.com/)

以上